



広報

うまじ

第310号

令和元年12月1日発行



馬路村は
「日本で最も美しい村」
連合に加盟しています。



▲決勝戦の大丸太挽き競争

林業の技術を基にした競技に挑む、第27回山師達人選手権大会が10月20日(日)に、魚梁瀬丸山公園で開催され、県内外の35チームが山師の技を競い合いました。

決勝は予選上位4チームで熱戦を繰り広げ、村内有志の「ウサギ組」が優勝を勝ち取りました。

馬路体育会野球部全国大会出場

民生委員・児童委員紹介 2

診療所研修レポート 3

平成30年度村の決算 4

議会だよりNo.158 5~7

おらが村の学校便り® 8・9

目次

地域おこし協力隊 10・11

レイチェルコーナー・保育所コーナー... 12

中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会... 13

お知らせ 14

行事予定表 15

村内あちらこちら・村のできごと... 16



県代表として全国大会出場!

馬路体育会野球部

東京都で11月8日～11日に開催された「第68回全国青年大会」の軟式野球の部に、3年ぶり3度目の高知県代表として馬路体育会野球部が出場しました。

全国の予選を勝ち進んだ総勢15チームが一堂に会し、熱戦を繰り広げました!!

1回戦から強敵

初日に開会式があり、そこで配布されたパンフレットにて1回戦の相手チームが東京都代表「T日インセクターズ」というクラブチームであることが明らかに「ぜひ、東京の夜の誘惑に負けてもらって、楽しんでいってほしい」と先制パンチをくらわされ、監督代行と副主将は、宿舎になかなか帰らない若者の動向に気をもみながら、二人で作戦会議をし、眠りにつきました。

迎えた試合当日、東京を十分に満喫した若者たちは、晴々とした笑顔で陣を組み、気合十分で試合に挑みました。2回までは0対0と、相手チームの攻撃を見事にしのぎ、投手戦が予想された矢先の3回、1つのエラーから試合は一気に動き出し4点を失いました。こちらも、馬路体育会野球部の持ち味である「つなぐ野球」スタイルで何とか挽回していきかけたのですが、1点返すのが精いっばいで、8対1という結果になりました。その勢いのまま、相手チームは大会で準優勝しており、まさしく強敵といえる存在でした。

皆さまへ

村民の皆さまをはじめ、多くのかたがたに多大なるご支援、ご声援をいただきましたことを深く感謝申し上げます。再び、全国大会へ出場し勝ち進めるよう日々の練習から取り組んでいく一方、今まで以上に地域行事等へ積極的に参加し、村民のかたがたに元氣を届ける野球部でありたいと思っておりますので、より一層のご支援ご協力のほどよろしくお願いいたします。

馬路体育会野球部

氏名 (背番号)

監督代行 木下 慎也 (22)

主将 笹岡 英珠 (10)

選手 山内 壘 (1)

木下 鉄人 (3)

木下 阿斗夢 (5)

西川 哲人 (16)

山脇 月 (19)

片町 二末也 (21)

笹岡 季珠 (23)

五百蔵 颯志 (24)

五味 裕貴 (25)

大田 祐司 (27)

乾 圭佑 (28)

副主将 安養寺 史一 (29)

マネージャー 笹岡 愛依菜

馬路村の民生委員・児童委員

令和元年12月1日に厚生労働大臣から3年の任期で委嘱されました、民生委員・児童委員と主任児童委員のみなさまを紹介します。

民生委員・児童委員

朝日出担当



笹岡 まゆみ

日浦担当



西野 幸子

影担当



平野 美保

相名担当



乾 栄美

相名担当



清岡 弘滋

東川・中ノ川担当 魚梁瀬担当



清岡 眞治



新居 都代

主任児童委員

馬路担当



大野 一幸

魚梁瀬担当



渡辺 知恵

民生委員・児童委員とは?

民生委員法に基づいて厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員です。声かけや見守り活動を通して地域住民の身近な相談相手となり、困りごとを抱える住民と専門機関をつなぐ役割を担っています。地域やご家庭で気になることやお悩みのある方は、お気軽に声をかけてください。

問い合わせ先

民生委員・児童委員協議会事務局
(馬路村社会福祉協議会内)

(8) 421020

防災に強い村を目指して！

～馬路診療所研修レポート～



救助隊養成研修へ参加

馬路診療所での医療救護所訓練を9月8日に終え、訓練の反省点を踏まえて、さらに知識・技術の習得のため、医師、看護師2人で「四万十市市民救助隊養成研修」へ参加してきましたので報告します。

普段はぶしゅかんを栽培されている消防団の方や、元教員で退職後に自主防災会の活動をされている方、市役所や社会福祉協議会の職員の方など36人の四万十市民のかたがたと共に受講しました。



今回の研修内容

- ①身の安全を守るために必要な防護具
ヘルメット・ゴーグル・手袋の必要性と取り扱いについて
- ②リーダーシップの重要性について
チーム単位での行動の必要性について
- ③火についての学習・消火器実習
- ④応急手当・安全な救出技術と搬送方法の実習
- ⑤実際の災害現場を再現したセットでのトリアージ救助訓練



研修を受講して

消火器を使った消火訓練や、実際の災害現場を再現したセットでのトリアージ救助訓練など、村では体験できない訓練を行うことができました。使い慣れない無線機での報告の難しさや、赤タッグをつけた重傷の負傷者の搬送が優先できないなど、これまでの訓練経験が生かせず、繰り返し訓練を行うことが大切であると痛感しました。

災害現場や、避難所では班単位で行動することが重要であり、人々を誘導し、チームワークを発揮するためには、リーダーが必要です。今回の研修はそのリーダー育成研修であり、四万十市民のかたがたは自らリーダーになるべく研修に参加し、トリアージ訓練にも積極的に取り組んでいました。

今回訓練に参加してみて、診療所での医療救護所訓練と共に、各地区、災害現場でのトリアージの必要性を強く感じました。

トリアージと聞くと難しそうに聞こえますが、被災現場で救助を行う場合や、各地区から診療所に搬送する際など、必ず必要になってきます。助ける側、助けられる側みんなにその知識があれば、的確な行動ができるはずです。馬路診療所ではトリアージのできる村民を増やすため研修会の企画を考えていますので、ぜひご参加ください。

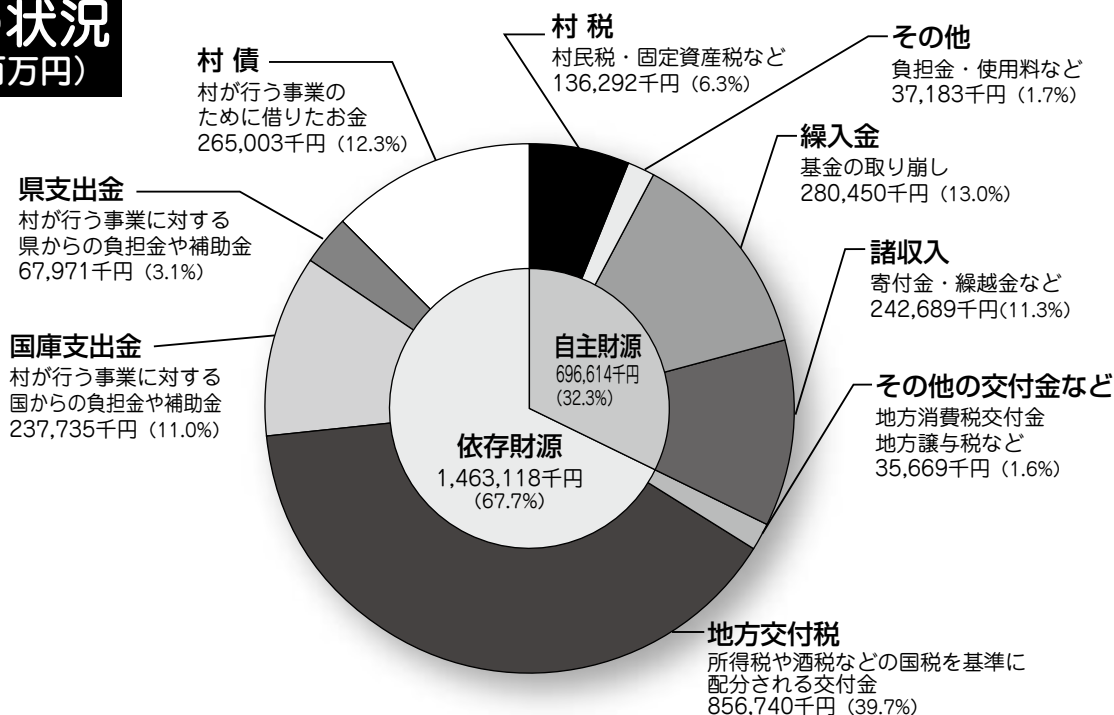
平成30年度村の決算

平成30年度の決算の状況をお知らせします。馬路村一般会計の歳入決算額は、2,159,732千円で、前年度2,378,912千円に比べ219,180千円(9.2%)の減となっています。歳出決算額は、2,021,454千円で、前年度2,254,260千円と比較すると232,806千円(10.3%)の減となっています。

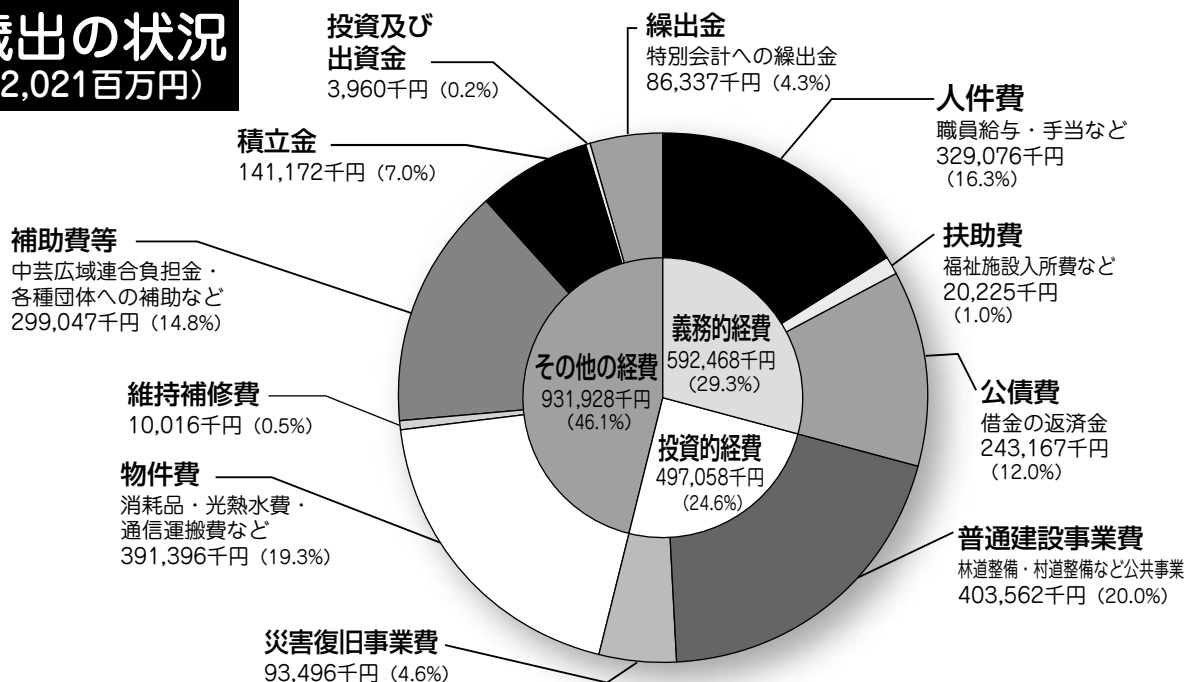
歳入が減額となった主な要因は、繰越事業の災害復旧事業費の減に伴う国庫支出金が減額となったことや地方交付税の減額によるもので、歳出が減額となった主な要因は、繰越事業(中山間地域所得向上事業、農林業災害復旧事業、公共災害復旧事業)によるものです。

平成30年度一般会計の歳入歳出決算額

歳入の状況 (2,160百万円)



歳出の状況 (2,021百万円)



議会だより

第158号

編集・発行
馬路村議会

9月定例会

令和元年9月定例会は、9月10日から13日までの4日間の会期で開催された。
10日は行政報告など諸般の報告に続いて、馬路村選挙管理委員及び補充員を選挙し、教育委員会委員の任命に同意。財政健全化判断比率及び資金不足比率の報告1件、各議案の提案説明が行われた。11日は議案精査のため休会。
12日は一般質問を4氏が行った後、議案等の審議、採決を行い、平成30年度各会計決算の認定や令和元年度各会計補正予算など9議案を可決し、会期を1日繰り上げて閉会した。

令和元年第7回 定例会で議決された議案などの賛否一覧表

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 —：議長

		小松博	山田民夫	山中隆	岡田元生	五味隆仁	岩城勝則	皆津由理	木下英年	結果
同意議案第1号	教育委員会委員の任命について(山崎絵美)	欠								投票総数6票、有効6票、無効0票 賛成=6票、反対=0票
報告第1号	平成30年度馬路村財政健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	欠								同意
認定議案第1号	平成30年度馬路村一般会計歳入歳出決算の認定について	欠	○	○	○	○	○	○	—	報告 認定
認定議案第2号	平成30年度馬路村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	欠	○	○	○	○	○	○	—	認定
認定議案第3号	平成30年度馬路村簡易水道特別会計歳入歳出決算の認定について	欠	○	○	○	○	○	○	—	認定
認定議案第4号	平成30年度馬路村診療所特別会計歳入歳出決算の認定について	欠	○	○	○	○	○	○	—	認定
認定議案第5号	平成30年度馬路村介護サービス特別会計歳入歳出決算の認定について	欠	○	○	○	○	○	○	—	認定
認定議案第6号	平成30年度馬路村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	欠	○	○	○	○	○	○	—	認定
認定議案第7号	平成30年度馬路村小水力発電特別会計歳入歳出決算の認定について	欠	○	○	○	○	○	○	—	認定
議案第1号	馬路村印鑑条例の一部を改正する条例について	欠	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第2号	令和元年度馬路村一般会計補正予算(第4号)について	欠	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第3号	令和元年度馬路村国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	欠	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第4号	令和元年度馬路村簡易水道特別会計補正予算(第2号)について	欠	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第5号	令和元年度馬路村診療所特別会計補正予算(第2号)について	欠	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第6号	令和元年度馬路村介護サービス特別会計補正予算(第1号)について	欠	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第7号	令和元年度馬路村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)について	欠	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第8号	令和元年度馬路村小水力発電特別会計補正予算(第1号)について	欠	○	○	○	○	○	○	—	可決
議案第9号	工事請負契約の締結について(馬路村多目的施設建築工事)	欠	○	○	○	○	○	○	—	可決



めぐみ
内原 愛
(30歳)馬路



ひさこ
尾谷 久子
(52歳)馬路



ひろふみ
小松 寛史
(59歳)馬路



やすのり
甫木 康徳
(64歳)馬路

●馬路村選挙管理委員及び補充員の選挙について
▼選挙管理委員会委員として、次の4名が選出された。

▼同補充員には、高橋弘江氏、久保可奈氏、伊吹卓哉氏、白川卓氏の4名が選出された。

なお、選挙管理委員会委員長には、後日開催された選挙管理委員会において甫木康徳氏が就任。

●教育委員会委員の任命について

山崎絵美氏を適任者として認め再任に同意した。



山崎 絵美(44歳)馬路
任期:令和元年9月25日から
4年間



一般質問には、4氏が立ち、次のとおり質問を行った。
(質問趣旨、執行部答弁要旨)

山中隆 議員

観光について

問 観光客の減少が目立つ。村は「リヨーマの休日」自然&体験キャンペーン」の取り組みに対応できていないのではないか。

また、馬路村郷土館の在り方や活用について、今後の対応策を問う。

答(村長)

高知県内で自然を生かした体験プログラムが用意され、今年の2月から「リヨーマの休日」自然&体験キャンペーン」として県外や外国の観光客の誘致に積極的に取り組まれている。本村では、高知県観光拠点等整備事業を活用し、魚梁瀬ダム湖畔でのサップ体験や魚梁瀬森林公園キャンプ場の整備を図った。そのほかにも「魚梁瀬千本山300年の森トレッキング」や「樹齢300年の魚梁瀬杉を使用した曲げわっぱ作り体験」なども進めた。今後も村の資源を最大限に生かした体験ツアーの実施により、観光の振興に努めていきたい。本村の歴史を語る資料が多数展示されている郷土館においては、地域おこし協力隊が郷土館の復活を見据えて、住民とともに展示品を手

入れするというワークショップや専門家を交えた学習会などを行っている。これまでのように、主管課のみの関わりにとどめず、縦割りから横断的に多様な人材と発想で取り組みを支援していく。そして、文化・観光施設としての利活用や宣伝方法を検討していきたい。

岡田元生 議員

行政方針・施策の進捗と検証について

問 本年度計画された行政方針に基づく施策及び予算計上されたものについて、6項目の基本施策や「馬路村まちひと・しごと創生総合戦略」の4基本項目の数値目標及び就業改善センターの建て替えなどの諸行事について、目標や目的達成のための取り組みと進捗について、どのように検証しているのかを問う。

平成30年度決算の監査委員の審査意見書のまとめでは、計上した予算は全体的に変わず多額の不用額を発生させており、予算見積りの精度向上や執行状況の把握と検証に努めるよう指摘している。経費の節約であったり、計画されたものが人事異動により後任者が引き継がないとか、担当者の単なる怠慢なの

か分からないが、管理職が先頭に立ちしっかりと検証を行い、着実な取組で目標や目的を達成して、住民の生活環境の維持・向上と福祉の増進にあたってもらいたい。

また、行政報告では、林業の振興のため産業振興センターの営業分析やアドバイザー制度の支援を受けており、村は関係事業体との連携と支援を図るとの報告があった。これを機会に経営の改善と安定を図る取り組みが強力になされることを期待している。

建設事業では、多目的施設の建築や魚梁瀬公営住宅の1回目の入札が不調になっており、設計額に上乗せして落札させたりしている。委託した設計業者に問題があるのか、指名方法に問題があるのか理解できない。前議会では比較的簡単な災害復旧工事まで設計を委託することが指摘された。適切な設計と入札及びその後の建設の管理が行えているのか危惧される。

答(村長)

行政方針・施策はP D C Aサイクルでの検証とレベルアップが必要と考えており、予算の執行状況の確認と各課のヒアリングや毎週の課長会での情報共有を通じて行っている。特に「馬路村まちひと・しごと創

生総合戦略」は最終年度になっており数値目標(K P I)を設定しているもので、検証が必要であり、そのうち課長会での検証は9月末に行う。

村職員は経験が少ない若い職員が増え、変革時期にある。職員とともに課題解決に向け取り組んでいるが、ソフト事業の中で若干遅れているものがあるなど、スピード感が足りないことは課題である。村は待ったなしの状況にあるので、村政発展のために職員を叱咤激励し、気を緩めることなく問題解決・目標達成に取り組む。前年度決算の不用額は繰越事業が多額になっていることが主な原因と分析している。

皆津由理 議員

日本遺産、ゆずロードへの取り組みについて

問 中芸地域5町村が結集し、平成29年度に日本遺産の認定を得てから2年半が過ぎた。日本遺産の認定は、本村にとって地域活性化への大きなツールとして期待されており、「ゆずFes」等、村内でのイベントは地域おこし協力隊らが中心となり、

好機を逃すまいとの頑張りを感じられる。行政としても、後押しをするべく、次の展開を見据えた積極的な取り組みが必要ではないか。村長の考えを問う。

答（村長）

事業主体である「中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会」のストーリー「森林鉄道から日本一のゆずロードへゆずが香り彩る南国土佐・中芸地域の景観と食文化」が、日本遺産に認定されてから3年目を迎えている。国に申請し採択された事業として、高知市内で10月12日・13日に「日本遺産サミット」の開催、それに併せて田野町の旧魚梁瀬森林鉄道遺構の立岡二号棧道でライトアップイベントが計画された。

単独では、日本遺産の採択地として馬路村を訪れた時に、最初の集落である朝日出地区にゆずを感じ取れる景観を作ろうと、遊休農地への農作業道の開設や、ゆずの段畑の整備に取り組みむこととしている。さらに「戦略会議」を中心に、今後の方向性を検討し、具体的な事業の推進を図り、日本遺産を観光産業につなげていきたいと考えている。

岩城勝則 議員

高齢者ドライバーの安全運転に関わる支援について

問 高齢者の認知機能低下

による安全確認上での交通事故が注視され、運転免許の返納を促す声が強くなっている。しかしながら公共交通機関が不十分な本村では、通院、買い物等で支障を来たし、返納すれば地域での生活が成り立たなくなり、高齢者にとっても車は生活に欠かせないものである。また、公的研究機関の報告によれば「運転を中止した高齢者は、継続していた高齢者に比べ、要介護状態となる危険度が8倍に上昇する」との見解がある。車の運転は高齢者が自立した日常を送るために必要であるが、安全に運転できる期間を延ばすことにより健康寿命を延ばすことにもつながっていくのではないかと、高齢ドライバーの安全運転対策として、自動ブレーキや車線逸脱警報装置等の設置に対する助成を検討したい。

答（村長）

高齢ドライバーの交通事故を抑止するために、さまざまな事故防止装置を備えた安全運転支援装置の普及促進に対して、自治体からの補

助金を導入する試みが出てきている。本村としては、安全運転支援装置の購入・設置については、高知県や近隣町村の動向に注視し、まずは支援装置機能付きの車を試乗体験する機会をつくり、住民の意向も調査した上で対応策を検討していきたい。

第6回臨時会（8月26日）

執行部提出の議案説明が行われ審議の結果、原案どおり可決され閉会した。

令和元年第6回 臨時会で議決された議案などの賛否一覧表

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 一：議長

		小松博	杉山民夫	山中隆	岡田元生	五味隆仁	岩城勝則	皆津由理	木下英年	結果
議案第1号	令和元年度馬路村一般会計補正予算(第3号)について	○	○	○	○	○	○	○	一	可決

令和元年第8回 臨時会で議決された議案などの賛否一覧表

○：賛成 ×：反対 欠：欠席 一：議長

		小松博	杉山民夫	山中隆	岡田元生	五味隆仁	岩城勝則	皆津由理	木下英年	結果
同意議案第1号	教育委員会委員の任命について(近藤さやか)	投票総数7票、有効7票、無効0票 賛成 = 7票、反対 = 0票								
議案第1号	令和元年度馬路村一般会計補正予算(第5号)について	○	○	○	○	○	○	○	一	可決

執行部提出の議案説明が行われ審議の結果、同意及び原案どおり可決され閉会した。

第8回臨時会（11月1日）

海部郡・安芸郡議長連合会要望活動

11月8日、徳島県庁において、海部郡・安芸郡議長連合会(会長高嶋武夫:海陽町議会議員)による四国8の字ネットワーク(自動車道)の早期整備と国道55号線の安全かつ円滑な交通を確保する道路整備の促進について、要望活動が行われた。要望活動では、海部郡・安芸郡の議長が徳島県議会議員、高知県議会議員らとともに徳島県知事と徳島県議会議員に対して、今後も四国東南部地域への高速道路や高規格道路等の早期整備の実現に向け、関係省庁に対して積極的に働きかけるよう、要望書を提出した。



近藤 さやか(39歳)魚梁瀬
任期:令和元年11月10日から
4年間

●教育委員会委員の任命について
近藤さやか氏を適任者として認め任命に同意した。

おらが村の学校便り 62



「王様に勝ったあ！」

10月30日、恒例行事になっています馬路小中学校と魚梁瀬小中学校の「合同学習会」が、今年度は、馬路小中学校を会場にして行われました。写真や児童・生徒の作文等で、楽しく学び合った様子をお伝えします。

小学校では…

開会行事の後、2時間目は、小学校と中学校に分かれて「合同学習会」をしました。

2時間目は、2つの学校の児童が仲良くなるための「アイスブレイク」でした。

私たちが用意した「手たき自己紹介」や「じんとりジャンケン」「じゃんけんピラミッド」で、みんなが楽しそうにしているのを見て、すごくうれしかったです。

ぼくは、馬路の5・6年生にお礼を言いたいです。それは、アイスブレイクのおかげで、さんちようもほぐれたし、楽しかったからです。

学校に集まって の合同学習会



フルーツバスケットで、「オール」と言われた時は、ドキドキしました。



3時間目の1年生は、図工「ねん土でごちそうパーティーをひらこう」でした。

図工の時間、ねん土でごちそうを作りました。ぼくは、トマトとクッキーとアイスとだんごを作りました。



4時間目の2年生も図工。ハロウィンの仮装を作りました。

ハロウィンのかそうを作つてシールをもらいました。

4時間目の3・4年生は、外国語でした。英語を使ったゲームで盛り上がりました。



私は、かのこちゃんのことをクイズにして紹介しました。みんなに知ってもらえて良かったです。

ぼくは、濱渦先生を紹介しました。ちよつとドキドキしたけど、うまくできたので、うれしかったです。

英語で紹介するのは難しかったです。英語で紹介するのは難しかったです。

4時間目の5・6年生も外国語でした。やったのは「フーラム アイ(私は誰でしょう?)クイズ」。英語で自分の友だちのことを紹介し、それが誰なのかを当ててもらいました。

中学校では…

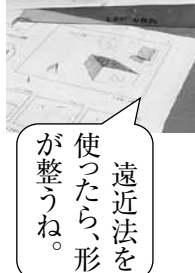
2時間目はアイスブレイク。1つ目は、馬路中の生徒が考えた、「ここはどこ？私は誰？馬路中学校探検ツアー」。写真を写した場所を探して校内探検をしました。



アイスブレイクの2つ目は、魚梁瀬中の考えた「お絵かきリレー」。出されたお題を絵に描いて名前を当てます。



3・4時間目は、全校で美術の時間。4月から馬路村の「地域おこし協力隊」として活動している上村菜々子さんを迎えて、「遠近法」について教えていただきました。



遠近法を使ったら、形が整うね。



サーカスの人がとてもおもしろくて、1時間半が一瞬のようには思えるひとときでした。



地球温暖化について、今自分ができていることを考えて行動していきたいです。



博士もピエロも全員集合！

今年は馬路小中 馬路と魚梁瀬

午後は小中いっしょに…
サーカスエコロシカル

現在問題となっている環境、地球温暖化について、詳しく、そして興味を引きつけるものとなっていて、全校で楽しめたと思います。理科で習ったことの実用などと関連づけて、自分自身としても勉強になりました。

ピエロと博士のボケとツツコミが抜群でした。

令和元年度 安芸地区 中学校陸上競技大会

10月5日、芸西村憩ヶ丘陸上競技場で、安芸地区中学校陸上競技大会が行われました。この大会では、馬路中学校からは11名が、魚梁瀬中学校からは1名が、合わせて19種目に出場し、4種目で6位までの表彰を受けました。

さらに、馬路中学校の2名が、100m走などのトラック競技で、また、魚梁瀬中学校の1名が、走り高跳びで、朝からずっと競技の補助員として活躍し、閉会式で感謝の言葉をいただきました。



左：魚梁瀬中の参加者
下：馬路中の参加者



地域おこし協力隊

うまじ

魚梁瀬杉の価値―首里城の炎上に木材への思いを重ねる

隊員 永田 奏

先日、ニュースで見た首里城がごうごうと燃える映像に胸が痛んだ。「全焼」の二文字に愕然とした。今年の5月に台湾の宜蘭を訪れた際に、木商の男性に出会い、首里城に用いられているのは台湾檜で、彫刻装飾は彼を含む台湾人職人が担ったという意外な話を聞いたばかりだった。

戦前の台湾での日本主導の林業は大規模で、未開拓の密林を切り開き鉄道を敷いて樹齢千年級の大木は海をわたり、日本へ軍用材として運ばれていった。材木の価値は、戦争で燃えた。そして戦後、伐採禁止になるまでに切り倒された台湾檜は沖縄へわたり今度は文化財として活用されることになったのだ。日本統治時代に、林業とともに流れ込んだ日本の木材加工技術は台湾人職人に受け継がれ、二千年生きた台湾檜が今後千年と首里城として生きていくために加工された。復元された首里城は沖縄のシンボルになった。建築は建てた後も町と人とともに同じ時間を過ごし生きていくのだ。そしてその建築の何百年も前に、木材は山に命を宿し雨風を耐え成長し美しい姿を育んできたのである。そんなところにも木材の価値はある。

魚梁瀬杉も同じだ。天然の魚梁瀬杉を見ているとため息が出るほど美しいなと思うところがある。この木目は、昨日ぼつとできたものではない。何百年もこの土地で生きた木。この山と土が、しっかりと深い色味や思い切り吸い込んでむせこまない香り、そして目に美しい木目を育んできた。魚梁瀬杉にはそんな価値がある。木の価値をもっと知ってもらいたいと、木工を職業に選んでから考えるようになった。協力隊として馬路村にきて天然の魚梁瀬杉に出会いそれを加工させてもらえる私は幸せだし、使わせてもらっている以上魚梁瀬杉の価値を伝えていくべきだと思っている。

一度燃えた台湾檜は、首里城は、戻らない。それでもやっぱり人々はその時でできるベストの形で首里城を再建するだろう。私は私で、ひとつの想いをもって魚梁瀬杉がたの「木」で終わらない作品を作りたい。



村人みんなが学芸員！

郷土資料お手入れワークショップ

次回開催は、
12月15日(日)です

今年4月、馬路村に移住したばかりの私は家でじっとしていられず、あてどなく村内を散策する毎日を過ごしていました。

その時から馬路村郷土館は気になる存在で、何があるだろうとガラス越しに中をのぞくと、ニホンカモシカらしき剥製の目が光っていました。ちよつと不気味だなと感じながらも、興味があったので中を見せてもらったら、馬路村の民族文化財約2900点が展示されたまま眠っていました。

林業が盛んな頃の森林鉄道の記録や、巨大な天然魚梁瀬杉を伐採するのに使用していた見たこともない大きさの鋸など、観光資源としても十分な役割を持っているのにもったいないなと感じました。

また、現代の馬路村での文化や産業、今まさに村で生きているクリエイティブな村民たちの芸術的な取り組みを発信する拠点としても適しているのではないかと思います。同じく協力隊の永田奏さんと復活できないかと試行錯誤。7月のトークイベントと無料開館をきっかけに、9月から毎月恒例としてお手入れワークショップを開催しています。

展示物を移動させ、拭き掃除や掃き掃除をして元に戻すだけですが、実際に触ってみると使い方が気になったりして楽しみながらお手入れができます。

できます。予想以上に綺麗になるので参加してくれた方々も手ごたえを感じてくれていて、郷土館の復活は私一人の夢ではないなと思えます。とはいえ、資料の保存・保管・調査など課題は山積みです。これまでの歴史はもちろん、村の未来がまた新たな歴史を作っていくことを村民のみなさんと感じながら生きていけたら素敵です。ゆずの収穫がひと段落したらのぞきにきてください。お待ちしております。

隊員 上村 菜々子



▲衣類やミシンなどの生活民具のお手入れの様子

★魚梁瀬地区村民運動会

「全日本選抜チーム」は、村外からのお客様だけで村民運動会に参加するという、約十年前に始まった斬新かつ大胆な取り組みです。そして、この「全日本選抜チーム」を、魚梁瀬ふるさと応援隊で担当しています。

今年の募集は、数県の特設村民や魚梁瀬訪問者へのDMと、SNS等のwebによる発信を中心に行いました。当日は25人の方が来てくださったのですが、その中には「昔、魚梁瀬に住んでいた」という方が数人いらして、集落内を懐かしく散策されたり、住民との再会を楽しまれたりしていました。また、昨年の参加者が友人を連れて今年も参加されたり、今年の参加者が来年も来たいと言われたりと、新しい関係人口を増やすきっかけをつくることのできるイベントだと感じました。

★自然体験プログラム

個人の最近の活動としては、「ダム湖SUP」やピザ焼き体験、山の案内人の見習いなど、魚梁瀬の自然体験型観光の展開に取り組んでいます。龍馬パスポートに



隊員 西尾 明子

も参加して広報を広げました。今夏は休日の悪天候による中止も多かったのですが、それでも予約をいただけたことや体験された方に喜んでいただけたことを大切に、これからも充実していければと思っています。

特に、秋冬のダム湖SUPは、ほかにはない景色を体験できますので、ぜひ多くの人に楽しんでいただきたいです。



★最後に

魚梁瀬地区の隊員も4人（さらに1人）に増えました。広報には、交代で個人の活動報告を書いてますが、それぞれ書く機会が少なかつたので、今回は全体の報告も含めて書かせていただくことにしました。

・日浦隊員は、中芸地区で開催中の「ゆずFes」の中心スタッフとなり、今回はオープニングイベントも担当しました。

・原田隊員は、高知市内のアグリコレット等で木工作品の出品を始めました。

・竹内隊員は、キャンプ場のスタッフとして秋の連休もずっと活動していました。

新しい地域おこし協力隊員の紹介

隊員 福岡 直也

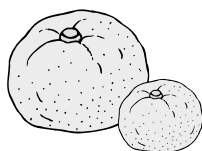


こんにちは。地域おこし協力隊として魚梁瀬地区に引越してきました福岡直也と申します。私は、一昨年の馬路村・ふるさとワーキングホリデー事業をきっかけに、初めて四国に足を踏み入れ馬路村にきました。村の印象としては、やさしく陽気で酒飲みが多く、なんか肌に合うなあと……食べ物、川、山、自然の恵みが豊かで実においしい。

いつかは馬路村で小さなお店をやりながら暮らしたいなあと、気がつくとなんかふに思っようになつていました。そんな時に杉の家募集を見つけ、「これは！」とすぐに手を挙げ、今日に至ります。

お店では柚子を使ったタイ料理やスパイスカレーを出したいです（ワクワクドキドキ）。

ぜひ、杉の家へ遊びに来てください。



魚梁瀬ふるさと応援隊の連絡先

魚梁瀬多目的施設内

TEL: 0887-42-2001

メール: o-yanase@mc.pikara.ne.jp

Facebook 「魚梁瀬ふるさと応援隊」

Instagram 「yanase_oentai」

龍馬パスポートweb



レイチェルコーナー



国際交流員：レイチェル・ページ

みなさん、こんにちは！これからだんだん寒くなりますね！イギリスでは9月から寒くなりはじめます。もうすぐ新年になりますので、イギリスと日本の新年の習慣の違いについて話したいと思います。

イギリスでは、クリスマスのほうが日本のお正月と似ていると思います。イギリスのクリスマスは家族が集まったり、一緒に伝統的な食べ物を食べたり、教会に行ったりします。新年は親や友達と一緒に祝います。12月31日に、日本でいう忘年会のようなパーティーを開き、みんなでこの一年を思い出して、次の年に臨みます。新年が近づくと、テレビでカウントダウンしますので、みんなで一緒に見て、12時になったら、「Happy New Year!」〔良い年を!〕と言いながら庭から花火を見ます。

しかし、私にとって、一番大切な新年の習慣は、「New Year's Resolution」(新年の抱負)です。毎年、自分と向き合い、より成長するためのチャンスが来ます。子どもの時、家族でろうそくに火を付けて、自分の抱負を考えました。日本の書き初めと似ているかもしれません。

2019年にイギリスでの新年の抱負についてのアンケートが行われました。その結果、70%以上の人は「もっと健康的な生活をする」でした。他には「もっとお金を貯める」や「禁煙する」でした。

イギリスで行った研究によると、抱負を決めた人の中で達成した人はたったの8%で、かなり低いそうです。新年の抱負は自分自身を省みる機会だと思います。ただし、すぐに生活を変えるのは難しいと思います。すぐに変化できず、新年の抱負を失敗すると、自分にがっかりし、自信がなくなるでしょう。適当に目標を決めるのも問題ないですが、少しずつ理想の自分になるように、まず小さな行動から始めることが大切だと思います。達成できそうな目標を毎月立てて、ゆっくり新しい習慣を作ることのひとつの方法ではないでしょうか。

私は2020年の抱負はまだ決めていないですが、一緒に少しずつ理想の自分に近づけていきたいと思います！



キラキラと笑顔かがやくうまじっ子！

10月・11月の楽しい経験です



上村なこ先生

アフガンドダンスを踊ったよ！
11/7

こどもあーとくらぶ

★Trick or Treat★

お菓子くれないといたずらするぞ～
馬路村を歩いたよ！

お菓子いっぱいありがとう！
10/30



馬路保育所

ハロウィンパレード



みんなで一緒にサソリのポーズ！！
ぱっちり決まったね♡



おいもほり



掘ったお芋はおやつ芋とスイーツ芋に大変身！
美味しい！最高！！
11/5

誰のお孫さんでしょうか？



中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会

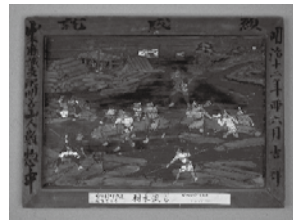
～中芸地域の日本遺産魅力発信便り vol.28・29～



ゆず畑（北川村）



八幡跨線橋（田野町）



材木流し絵馬（奈半利町）



日本遺産認定
公式第 51 号

1 日限定ゆず FeS ハロウィン号に乗車！

第 5 回ゆず FeS のオープニングイベントとなった、「1 日限定『ゆず FeS ハロウィン号』に乗車♪」が、ごめん奈半利線とコラボをして、10 月 26 日（土）に開催されました。この日限定で、安芸～奈半利間を往復する『ゆず FeS ハロウィン号』に、参加者全員が乗り込みました。参加者はハリーポッターの衣装など、思い思いのコスプレをして、停車する各駅のホームにいる子どもたちへ参加者がお菓子を配ります。そのお菓子を受け取る子どもたちの笑顔が参加者への特典という粋なプログラムとなっています。停車をした各駅でお子さんがご家族と一緒に待っていて、お菓子のセットや、ハロウィン用にデコレーションされた電車を見て、はしゃいでいました。

お菓子を配り終えた後は、田野駅で停車して、ビンゴゲーム大会や、DJ による音楽に合わせて踊りました。ビンゴゲームでは、中芸地域の食材や製品など豪華な景品で盛り上がり、本プログラム用にアレンジされた音楽で、参加したお子さんたちも大喜びでした。



日本遺産サミット in 高知開催！

10 月 12 日（土）、13 日（日）に文化庁から日本遺産に認定された 83 団体が高知に集まり、日本遺産サミット in 高知が、開催されました！

サミット初日は、日本遺産セミナーや総会、懇親会が開かれました。懇親会場では中芸地域の 3 酒蔵の南、土佐鶴、美丈夫が勢ぞろいし、鮎や田舎寿司、ゆずなど、中芸地域ならではの料理が参加者をおもてなしました。13 日には帯屋町アーケードに全国の認定地団体の PR ブースが並びました。当協議会のブースでは、お出掛け体験をイラストなどで自由に書き表す「よりみちノート」や中芸地域の景色を切り取った「葉」などをプレゼントしながら、中芸地域がどのような魅力をもった地域なのか PR することができました。また、同日には「中芸地域の山 / 川 / 海の恵みを感じる話題の完全天日塩とは」という演目で公開講座が開かれ、参加した方々は興味深く話を聞いていました。



【日本遺産セミナー】



【中芸の 3 酒蔵と料理】



【PR ブース】

問い合わせ：中芸のゆずと森林鉄道日本遺産協議会事務局
（中芸広域体育館内） Tel.0887-30-1865
Mail : yuzurintetsu@mk.pikara.ne.jp
HP : <http://yuzuroad.jp/>「ゆずとりんてつ」で検索



お知らせ

放送大学入学生募集

放送大学はテレビ・インターネットで授業を行う通信制の大学です。働きながら大学を卒業したい、学びを楽しみたいなど、さまざまな目的で、幅広い世代の方が学んでいます。

ただいま2020年4月入学生を募集しています。詳しい資料を送付いたしますので、お気軽にお問い合わせください。

○募集学生の種類

—教養学部—

科目履修生 (6カ月在学し、希望する科目を履修)

選科履修生 (1年間在学し、希望する科目を履修)

全科履修生 (4年以上在学し、卒業を目指す)

—大学院—

修士科目生 (6カ月在学し、希望する科目を履修)

修士選科生 (1年間在学し、希望する科目を履修)

○出願期間

2019年11月26日～2020年2月29日、3月1日～3月17日

(インターネット出願も受け付けております)

○資料請求(無料)・問い合わせ先

〒780-8072 高知市曙町2丁目5-1

放送大学高知学習センター

TEL: 088-843-4864

血圧が気になる方へ 血圧計の購入補助、始めました！

馬路村独自の健康への取組の一環として、ご自身の健康増進と健康管理を目的に今年度健診等を受けられた方で血圧計を購入する方を対象に購入補助を行っています。

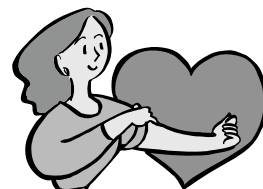
補助金額は、購入金額(消費税込み)の2分の1以内(千円未満切り捨て)とし、上限は1万円までとなります。

補助を希望する方は、血圧計を購入した領収書と血圧を記録した任意の記録用紙(1カ月分)をご持参のうえ、役場健康福祉課まで申請ください。

なお、申込者が多い場合には先着順となりますのでご容赦ください。

【提出先及び問い合わせ先】

役場 健康福祉課 ☎(8) 44-2112



最低賃金改正のお知らせ

●高知労働局では、県内すべての労働者に適用される「高知県最低賃金」を改正し、10月5日から施行することとしました。

この決定により、10月5日以降分として労働者に支払う賃金は、1時間790円以上としなければなりません。

◎問い合わせ先

高知労働局(賃金室) TEL: 088-885-6024

または、各労働基準局へ

注意!! 年金生活者支援給付金制度に 便乗した詐欺について

今年10月より始まった年金生活者支援給付金制度に便乗し、厚生労働省、日本年金機構または市町村の職員を名乗る者から、「年金生活者支援給付金の振込口座が使えないため、新しい口座番号、暗証番号、マイナンバーを教えてほしい。」という不審な電話がかかってきた事例が報告されています。

厚生労働省および日本年金機構では、電話でお客様の口座番号、暗証番号、マイナンバー等をお聞きすることはありません。このような電話があっても、口座番号等の個人情報を答えることのないようご注意ください。

【問い合わせ先】 南国年金事務所 TEL: 088-864-1111

12月・1月 むらの行事予定



12 月	
1 日	
2 月	
3 火	有害物収集
4 水	校内持久走大会(馬路小学校) 乳児健診(奈半利町保健センター)
5 木	人権講演会(魚梁瀬多目的施設)
6 金	第48回馬路地区はし拳大会(馬路温泉) 餅つき(魚梁瀬保育所)
7 土	馬路熊野神社秋の例大祭・神楽発表会・こどもみこし祭り 安芸地区新人球技大会(～8日)
8 日	馬路村社会福祉大会(馬路村デイサービスセンター)
9 月	校内持久走大会(魚梁瀬小中学校)
10 火	リサイクル収集 健康づくり教室(馬路診療所) 馬路式お弁当の日
11 水	餅つき(馬路保育所)
12 木	
13 金	人権相談所(役場住民相談室) 10:00～15:00 行政相談所(役場住民相談室) 10:00～12:00 古紙収集(魚梁瀬)
14 土	高知県中学校冬季卓球大会(～15日) ハミングゆ～ずクリスマスコンサート(馬路温泉)
15 日	第47回馬路村文化祭 馬路村ふれあい祭り(馬路体育館・馬路中学校) 郷土資料お手入れワークショップ(郷土館)
16 月	
17 火	
18 水	1歳6カ月児・3歳児健診(奈半利町民会館)
19 木	ふれあい餅つき(魚梁瀬小中学校) 社会見学(馬路中学校)
20 金	クリスマス会(魚梁瀬保育所)
21 土	
22 日	
23 月	
24 火	リサイクル収集 参観日(馬路中学校)
25 水	村内4校終業式 クリスマス会(馬路保育所)
26 木	
27 金	古紙回収(馬路) 仕事納め 保育終了
28 土	
29 日	
30 月	
31 火	

1 月	
1 水	新春走り初めピットリタイムレース(魚梁瀬) 元日
2 木	新春走り初めピットリタイムレース(馬路) 成人式(馬路温泉)
3 金	
4 土	
5 日	
6 月	仕事始め 保育始まり
7 火	
8 水	村内4校始業式 乳児健診(奈半利町民会館)
9 木	
10 金	古紙収集(魚梁瀬)
11 土	
12 日	
13 月	成人の日
14 火	リサイクル収集 健康づくり教室(馬路診療所)
15 水	どんど焼き(魚梁瀬丸山公園)
16 木	
17 金	
18 土	第38回馬路村民駅伝競走大会 参観日(馬路小学校)
19 日	
20 月	
21 火	巡回図書(魚梁瀬) 11:00～12:00 馬路式お弁当の日
22 水	1歳6カ月児・3歳児健診(奈半利町民会館)
23 木	巡回図書(馬路) 10:40～11:30
24 金	古紙収集(馬路)
25 土	
26 日	第39回馬路村内芸能発表会(馬路温泉)
27 月	
28 火	リサイクル収集 馬路中学校体験入学
29 水	
30 木	
31 金	

人 口 月中異動	増 加				減 少				月末現在 人口合計
	出生	転入	職権	計	死亡	転出	職権	計	
10月	0	1	0	1	7	1	0	8	864
11月	0	0	0	0	0	1	0	1	863

馬 路 703人、339世帯
魚梁瀬 160人、86世帯
(外国人含む)

馬路村特別村民 11,614人
(11月30日現在)



村内あちらこちら



10月12日 魚梁瀬熊野神社秋の例大祭



10月12日 魚梁瀬古式弓射式 (丸山公園)



10月19日 馬路保育所運動会 (馬路体育館)



11月3日 第14回ゆずはじまる祭



11月13日 中芸地区音楽発表会 (田野町ふれあいセンター)

村のできごと

10月

- 5日 安芸地区中学校陸上競技大会 (芸西村)
- 9日 第39回魚梁瀬地区はし拳大会
(魚梁瀬多目的施設)
- 12日 魚梁瀬熊野神社秋の例大祭
魚梁瀬古式弓射式 (丸山公園)
第15回湯けむりピンポン大会 (馬路温泉)
- 19日 馬路保育所運動会 (馬路体育館)
郷土資料お手入れワークショップ (郷土館)
- 20日 第27回山師達人選手権大会 (丸山公園)
- 27日 魚梁瀬地区村民運動会
- 30日 馬路村小・中学校合同学習会 (馬路小・中学校)
サーカスエコロジカル (馬路体育館)
秋のおもてなし一斉清掃

11月

- 3日 第14回ゆずはじまる祭
- 5日 馬路・魚梁瀬中学校職場体験学習 (～8日)
- 7日 高知県知事選挙告示日
- 9日 西川溪谷紅葉歩き&千本山ぶち登山ツアー
郷土資料お手入れワークショップ (郷土館)
- 13日 中芸地区音楽発表会 (田野町ふれあいセンター)
- 14日 馬路中学校ゆず取りボランティア
- 16日 協働の森交流活動
- 19日 秋季ビーチバレーボール大会 (魚梁瀬地区)
- 24日 高知県知事選挙投開票日

編集後記

今年は柚子の色づきが昨年より遅かったですが、収穫も無事に終わることができました。柚子の収穫時期は期間が決まっているので、家族総出で毎年頑張っています。私は週末だけ収穫の手伝いをしましたが、今年も友人等いろいろな人が手伝ってもらいました。人と人のつながりの大きさを改めて感じた11月でした。

(大)

編集発行 ▶ 馬路村教育委員会

住所 〒781-6201 高知県安芸郡馬路村大字馬路443
TEL 0887-44-2216 FAX 0887-42-1010
E-mail umaji-v@kochinet.ed.jp

印刷 ▶ 株式会社 高知新聞総合印刷